

(第3種郵便物認可)



おだしか健康レポート
ODASHIKA HEALTH REPORT

- 14 -

認知症と歯科

痴呆といわれていたとを示します。歯科の後天的な理由で認知症が後天的に低下する状態を示す病名が厚生労働省の提唱で平成16(2004)年に認知症(痴呆)に改められました。

① 歯科における認知症の課題

今でも困った時に歯科を受診する人は少なからずあります。認知症力に向上する研修を行っており、多くの会員が研修を受けています。その研修は、たとえ認知機能が低下してもコミュニケーションが可能なことを学びます。む歯や歯周病の治療その後の修復に励むこととして患者さんにご安心していただくべく、絶えず研鑽を怠りません。



あんざい、よしみつ 1967年生まれ
小田原市出身、日本歯科大学歯学部卒業

② 認知症に対する理解

点をもつ大きなつかね症への対応力のある方となりました。その歯科医師は人に優しくよく研修を経て、認



③ 認知症フォーラム



加齢下での衰えた身体機能に加えて認知症による認知機能の低下下もある認知症患者への負担は安全に

認知症の方の歯科受診は以前比べれば大きく改善はされていますが、困った時の受け入れられないなど無理な診療になることもあります。何も問題のない時にかかりつけの歯科医を持つことが大切です。かかりつけの歯科医を持つことをお勧めします。

ポイント
・食前には生きた歯
・困る前にかかりつけの歯科医を持ちましょう

認知症をにんちしよう会 認知症フォーラム 2023
日時: 6月11日(日) 13:30-16:00 (受付開始 11:30)
会場: 小田原市生涯学習センター
内容: 講演、体験、質疑、福祉の理解...
お問い合わせ: 0465-33-1864

小田原歯科医師会事務局
TEL. 0465 (49) 1311
FAX. 0465 (49) 1551
〒250-0875 小田原市南鴨宮2-27-19
一般社団法人小田原歯科医師会は、小田原市、箱根町、真鶴町、湯河原町の歯科医師会会員で構成されています。このホームページでは、一般社団法人小田原歯科医師会が主催、後援または協力している事業とそれに関する情報やお知らせを紹介しています。
https://odawara-dent.or.jp/
小田原歯科医師会 検索

(図2) 認知症フォーラム 2023のご案内